

平成 30 年度神奈川県精神障害者スポーツ大会実施要領

1 目的

この要領は、神奈川県精神障害者スポーツ大会開催要綱の規定に基づき、平成 30 年度に開催する神奈川県精神障害者スポーツ大会の実施、運営に関して必要な事項を定める。なお、バレーボール競技については、第 19 回全国障害者スポーツ大会予選会である関東ブロック地区予選会への、派遣チーム選考、卓球競技については、第 19 回全国障害者スポーツ大会神奈川県代表の選考を兼ねるものとする。

2 期日及び会場

実施競技	期日	会場	申込み期限
卓球競技会	平成 30 年 9 月 14 日 (金)	シンコースポーツ寒川アリーナ (寒川総合体育館)	平成 30 年 8 月 14 日 (火)
バレーボール競技会	平成 30 年 11 月 30 日 (金)	大和スポーツセンター	平成 30 年 9 月 28 日 (金)
ボウリング競技会	平成 30 年 12 月 21 日 (金)	湘南とうきゅうボウル	平成 30 年 11 月 21 日 (水)

3 競技運営

(1) 卓球

- 競技方法 平成 30 年度（公財）日本卓球協会制定の日本卓球ルールによるもののほか、次のとおりとする。
- ア 競技は、原則、男女シングルス・トーナメント方式で行う。ただし、参加者数によっては、リーグ方式等で行う場合もある。
 - イ 全試合 1 ゲーム 11 点の 5 ゲームズマッチとし、3 ゲーム先取により勝敗を決定する。
 - ウ 使用球は、主催者が用意する。
 - エ ラケットは、競技参加者が用意する。
 - オ ユニフォーム（上着）背部に、主催者が用意するゼッケンを付けるものとする。

(2) バレーボール

- ①チーム編成 チームは最大 12 名の競技者、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名で構成する。男女混合とし、試合中は少なくとも 1 名以上の女性プレーヤーが出場しなければならない。
- ②競技方法 平成 30 年度（公財）日本バレーボール協会 6 人制競技規則（国際競技規則）によるもののほか、次のとおりとする。
 - ア 対戦組合せは抽選とし、トーナメント方式で順位を決定する。
 - イ ネットの高さは 2 m24cm とする。
 - ウ 使用球は、主催者が用意した日本ソフトボール連盟公認球ソフトバレーボ

ール球・糸巻きタイプとする。

エ 全試合1セット25点の3セットマッチとし、2セット先取したチームを勝ちとする。

オ 第3セットはいずれかのチームが13点先取したときにコートチェンジを行う。

③その他 ア 大会開催1ヶ月前を目途にキャプテン会議を実施する。

イ ユニフォーム（上着）背部にゼッケンを付けるものとする。

(3) ボウリング

競技方法 平成30年度（公財）全日本ボウリング協会制定ボウリング競技規則によるもののほか、次のとおりとする。

ア 競技は、男女別とし、順位は、2ゲームトータルで決定する。

イ ユニフォームは自由とし、ゼッケンは付けないものとする。

(4) その他 全競技、対戦相手不在（棄権）の場合は不戦勝とするが、大会当日に対戦相手等を調整し、最低1試合を確保する。

4 実施態度

主催者は、原則として各競技開催前日の午後3時に実施態度を最終決定し、事務局へ連絡を行う。ただし、実施態度決定後であっても、天災等特段の事情のあるときは、中止なども踏まえた決定を行うこととする。

主催者から連絡を受けた事務局は、ホームページならびに Twitter（アカウント名：公益財団法人神奈川県身体障害者連合会）にて周知をする。

5 参加申込み

参加希望者は、各競技、定められた期限内に、別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、ファクシミリ又は郵送により事務局へ送付するものとする。なお、団体競技については、チーム責任者が取りまとめの上、申し込むこととする。

6 協力

神奈川県精神障害者スポーツ大会実行委員会、一般社団法人神奈川県バレーボール協会、神奈川県卓球協会、湘南とうきゅうボウル、株式会社モルテン、神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会

7 大会事務局

公益財団法人神奈川県身体障害者連合会

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2 神奈川県社会福祉会館内

電話：045-311-8744 ファクシミリ：045-316-6860

HP：<http://kanagawa-kenshinren.or.jp/>